

令和5年度2学期 安全委員会だより

あいさつ運動・防犯パトロール

水曜日に行っています。5月には小さかった挨拶の声も大きくなり、子供たちの方から声をかけてくれることも多くなりました。毎朝夕、寒い中に地域のボランティアの方や先生方も各箇所立って、温かく見守ってくださっています。

校内のパトロールでは、あちらこちらにお菓子の袋や空のペットボトル、使用後のマスクが落ちています。感染予防の点からも、自分が使用したマスクは自宅へ持ち帰って処分していただければと思います。

通学路にこんな危険なところがあったよ！

2学期は、通学路の危険な場所を安全ボランティアメンバーで情報を出し合い、見守りの場所ではないけど、危険だと思える場所をみつけました。

<惣領地区>



<馬水・ましき野地区>



斜め横断する児童が殆どで、車の交通量も多い

土手を上り下りして遊んでいる。車の速度が速く、工事車両も多い。

樹木の幹の腐食による倒木の恐れがある

道幅が狭く、車が通ると接触の危険がある

工事車両の行き来が多い



工事の進捗によって通行できる場所が変更になり、道幅が狭く、2列になると車が通れなくなる。

車の交通量が多く、脇道から出てくる車も多い。

橋の拡張工事で、横断歩道周囲が、通行禁止になる。



工事車両の行き来や歩道が狭くなっている。また、公民館周囲で土手を上り下りして遊んでいる。

<安永地区>



道幅が狭く、見通しが悪いが、一旦停車しない車が多い。

横断歩道がない場所を、横断している児童を見かける。



冬季は、河川に近い場所のカーブミラーが凍結してしまい、見えなくなっている。

河川に近いエリアでは、浸水危険区域となっており、急な大雨などの際、用水路などが溢れやすい。

この中に記されていなくても、危険な場所はまだまだあると思います。ご家庭で、「どういうところが、どういうふう to 危険で、どう行動したらいいのか」をお話ししていただき、安全に登下校できるスキルを身に着けるための参考にしていただければと思います。